

RPPCメール

リサイクルポート推進協議会

第328号(平成22年4月7日発行)

=====

(今週の報道発表)

土壤汚染対策法施行規則の一部を改正する省令等に係る告示の公布及び それらに対する意見の公募(パブリックコメント)の結果について(お知らせ)

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=12320>

(平成22年3月29日)

廃棄物処理法に基づく廃棄物の輸出確認及び輸入許可(平成21年)について(お知らせ)

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=12329>

(平成22年3月30日)

【環境省】

平成21年の特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律の施行状況について(お知らせ)

<http://www.meti.go.jp/press/20100330001/20100330001.html>

(平成22年3月30日)

【経済産業省】

=====

(RPPC からのお知らせ)

リサイクルポート推進協議会 総会決まる

平成22年度のリサイクルポート推進協議会 総会が下記日程で開催される事となりました。詳細は確定後お知らせ致します。会員皆様のご出席を宜しく申し上げます。

開催日 平成22年 6月7日 午後

場所 九段会館(予定)

【事務局】

=====
(リサイクルポートに関連する最新の情報)

1. 国際コンテナ戦略港湾検討委、4者がプレゼン
2. 国土交通省が第10回成長戦略会議を開催。海洋、航空の2分野。
3. 民主党が、「港湾振興議員連盟」を設立

=====
(リサイクルポートに関連する最新の情報)

1. 国際コンテナ戦略港湾検討委、4者がプレゼン

国際コンテナ戦略港湾検討委員会の第4回会合が4月2日に開催され、コンテナ戦略港湾として応募している 京浜港、伊勢湾、阪神港、北部九州港湾の4者がプレゼンテーションを行った。

委員会開催にあたって長安政務官は、「コンテナ戦略港湾の選択と集中にあたっては港湾の将来性である『伸びしろ』に注目する必要がある。選択した港湾に貨物をどのように集中させるのか、公設民営化として民間の知恵、資金、視点を如何に取り入れていくのかも重要になる。本日のプレゼンを踏まえて、議論を深めて参りたい」と挨拶した。

プレゼンには、4者の港湾管理者の代表として、京浜港(東京港、川崎港、横浜港)は林横浜市長、伊勢湾(名古屋港、四日市港)は、河村名古屋市長、田中四日市市長、野呂三重県知事、阪神港(神戸港、大阪港)は、矢田神戸市長、平松大阪市長、北部九州港湾(博多港、北九州港)は吉田福岡市長が出席した。

【港湾空港タイムス】

-
2. 国土交通省が第10回成長戦略会議を開催。海洋、航空の2分野。

国土交通省は3月31日に第10回成長戦略会議を開催した。海洋(港湾)、航空の2分野について、前回までの論点整理を踏まえた検討報告を行った。また今後取りまとめ作業へと進む総論の方向性についても意見を交わした。

当日議論のうち「海洋分野」では、日本の港湾が東アジアの主要港として、また日本の商船隊がこれまで以上に世界のユーザー、荷主から選択されるなど国際競争力のある海運インフラ(港湾、海運、造船)の実現を目指す。

同実現に向けた課題認識と施策では、港湾や内航海運については、コスト、利便性の面で近隣諸国に比べ競争力が低く、その結果、海外港への日本発着の港湾貨物が吸い取られている。外航海運では、日本の外航海運税制が諸外国と比べて負担が重く、世界の海運荷動きが増大する中で、日本商船隊のシェアが低下している。政府の役割はインフラの整

備とルール形成であり、それ以外は出来るだけ民間に任せ、自由競争の中で、成長させる施策展開を図るべきである、など。

【港湾空港タイムス】

3. 民主党が、「港湾振興議員連盟」を設立

民主党は3月30日、「港湾振興議員連盟」を設立した。議員連盟規約などについて了承すると共に、会長に西岡武夫参議院議員(長崎県)、事務局長に藤原良信参議院議員(岩手県)を選出した。

目的として、国際競争力強化、地域の活性化、安全・安心な暮らしの確保、地球環境問題への対応等に関わる調査研究を推進することで、我が国の港湾・海岸の振興と発展に寄与している。港湾・海岸防災等に関する諸施策の調査・研究、政府並びに国会に対する諸政策の提言などの事業を展開する。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者:RPPC 広報部会

部会長:本野 晃郎 パシフィックコンサルタンツ(株)

部会員:藤原 敏光 五洋建設(株)

門脇 直哉 新日本製鐵(株)

柳井 健二 東京都

リサイクルポート推進協議会事務局

(財団法人 港湾空間高度化環境研究センター内)

担当:首藤、吉野、大田

URL:www.rppc.jp E-mail:rppc@wave.or.jp

会員主催や会員に関係した催し物(セミナーなど)の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####